



第93回アカデミー賞®『ノマドランド』が作品賞含め主要3部門、 『ソウルフル・ワールド』が長編アニメーション賞含め2部門受賞！

2021年4月25日（米現地時間）に第93回アカデミー賞®の受賞作品が発表され、ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社（本社：東京都港区）が劇場公開中のサーチライト・ピクチャーズの『ノマドランド』が、作品賞、監督賞（クロエ・ジャオ）、主演女優賞（フランシス・マクドーマンド）の主要3部門を受賞いたしました。

また、ディズニー公式動画配信サービス Disney+（ディズニープラス）で配信中のディズニー&ピクサーの『ソウルフル・ワールド』は、長編アニメーション賞、作曲賞（ジョン・バティステ、アッティカス・ロス、トレント・レズナー）の2部門を受賞いたしました。

受賞作品と詳細は以下の通りです。

サーチライト・ピクチャーズの『ノマドランド』は、第78回ゴールデン・グローブ賞で、作品賞（ドラマ部門）、監督賞（映画部門）-クロエ・ジャオの主要2部門の受賞に続き、第93回アカデミー賞®でも、作品賞、監督賞（クロエ・ジャオ）、主演女優賞（フランシス・マクドーマンド）、脚色賞、撮影賞、編集賞の主要6部門にノミネートされ、作品賞、監督賞（クロエ・ジャオ）、主演女優賞（フランシス・マクドーマンド）の合計3部門を受賞いたしました。サーチライト・ピクチャーズとして通算5回目となるアカデミー賞®作品賞の受賞、クロエ・ジャオ監督はアジア人女性として初のアカデミー賞®監督賞受賞となります。

ディズニープラスで配信中のディズニー&ピクサー最新作『ソウルフル・ワールド』は、息をのむアニメーションの美しさと誰もが胸を打つ物語と音楽で、第78回ゴールデン・グローブ賞で作品賞（アニメーション部門）と音楽賞（映画部門）の2部門を受賞し、第93回アカデミー賞®でも長編アニメーション賞、作曲賞（ジョン・バティステ、アッティカス・ロス、トレント・レズナー）、音響賞（レン・クライス、コーヤ、エリオット、デイヴィッド・パーカー）の3部門にノミネートされ、長編アニメーション賞、作曲賞（ジョン・バティステ、アッティカス・ロス、トレント・レズナー）の2部門で受賞いたしました。これにより、『ソウルフル・ワールド』は、ゴールデン・グローブ賞で作品賞（アニメーション部門）、アニメ賞（作品賞）、アカデミー賞®（長編アニメーション賞）と、アニメーション界の主要アワードにて三冠を達成いたしました。

【第93回アカデミー賞® 受賞作品一覧】

『ノマドランド』

作品賞

監督賞（クロエ・ジャオ）

主演女優賞（フランシス・マクドーマンド）

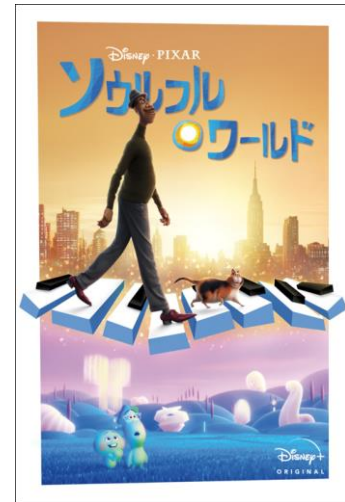


© 2021 20th Century Studios. All rights reserved.



『ソウルフル・ワールド』(ディズニープラス)

長編アニメーション賞
作曲賞 (ジョン・バティスト、アッティカス・
ロス、トレント・レズナー)



© 2021 Disney/Pixar